


〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注 意 事 項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				他社部品手配	取付キット類				
					型 番	主な付属品	希望小売価格 (税込)		
H14/6~H17/8	LA-MA34S LA-MA64S	全車種 インパネ アッパー ボックス部 ラジオスペース	1D					注10,12	
			2D	KK-S22FP [Ⓜ]	 注13	3,300円	注3,11		

(注3) 純正1Dサイズラジオ+純正1Dポケット付車にトレードイン1D取付けをする場合は、KK-S21FP[Ⓜ]（希望小売価格3,300円、税込）で取付けできます。









(注10) インパネアッパーボックス部は取付位置が高く、インダッシュTV製品は直前視界基準が不可になるため取付不可です。

(注11) 純正ブラケットへの組付けは、ブラケットの前から2番目と4番目の穴にトヨタ車用の2、3番ネジ穴で取付けます。


(注12) 上部のインパネアッパーボックス部には、純正ブラケットを使用してアドオン1D取付けが可能ですが、奥に約7mm位引っ込んだ状態での取付けになります（パネルキットを使用しても隙間は埋まりませんので、KK-S21FP[Ⓜ]は使用できません）。なお、純正ブラケットへの組付けは、ブラケットの前から1番目と7番目の穴にトヨタ車用のネジ穴で取付けます。

(注13) KK-S22FP[Ⓜ]には窓口の隙間を埋めるパネル、配線コネクタ（20P）等が同梱されています。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（CE）
	窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ユニットタイプ						サテライト								
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730S II C1730 II F1740S II F1740 II	TS-C1630S II C1630 II	TS-F1640S II F1640 II	TS-F1040S II F1040 II					TS-X210 X170	TS-A6971F	TS-A1671F	TS-A1371F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510 STX510-B	TS-STX710AS				
5ドア ワゴン	ダッシュ	①							◎②③															○ リアピ ラー部 トリム	○ リアピ ラー部 トリム
	Fドア	⑥																							
注記			① 純正スピーカー付車の場合に可。 ② 純正グリル裏側の前方斜め外方向の外周リブが、スピーカーのエッジ部の内側に入り、エッジ・ロール部（凸部）に当たる場合があるため、外周リブの内側に入る部分を切取る必要があります……（外周リブにある2ヶ所の切欠け部の間のリブを、切欠け部と同じ高さになるよう切取ります）。 ③ スピーカーフレームが取付部の凸部にかかり、ネジ穴位置が内側寄りになるが取付けは可。 ⑥ フロントドアは純正スピーカーの設定なし。																						

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⦿	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
⦿	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	⦿	取付可（スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。